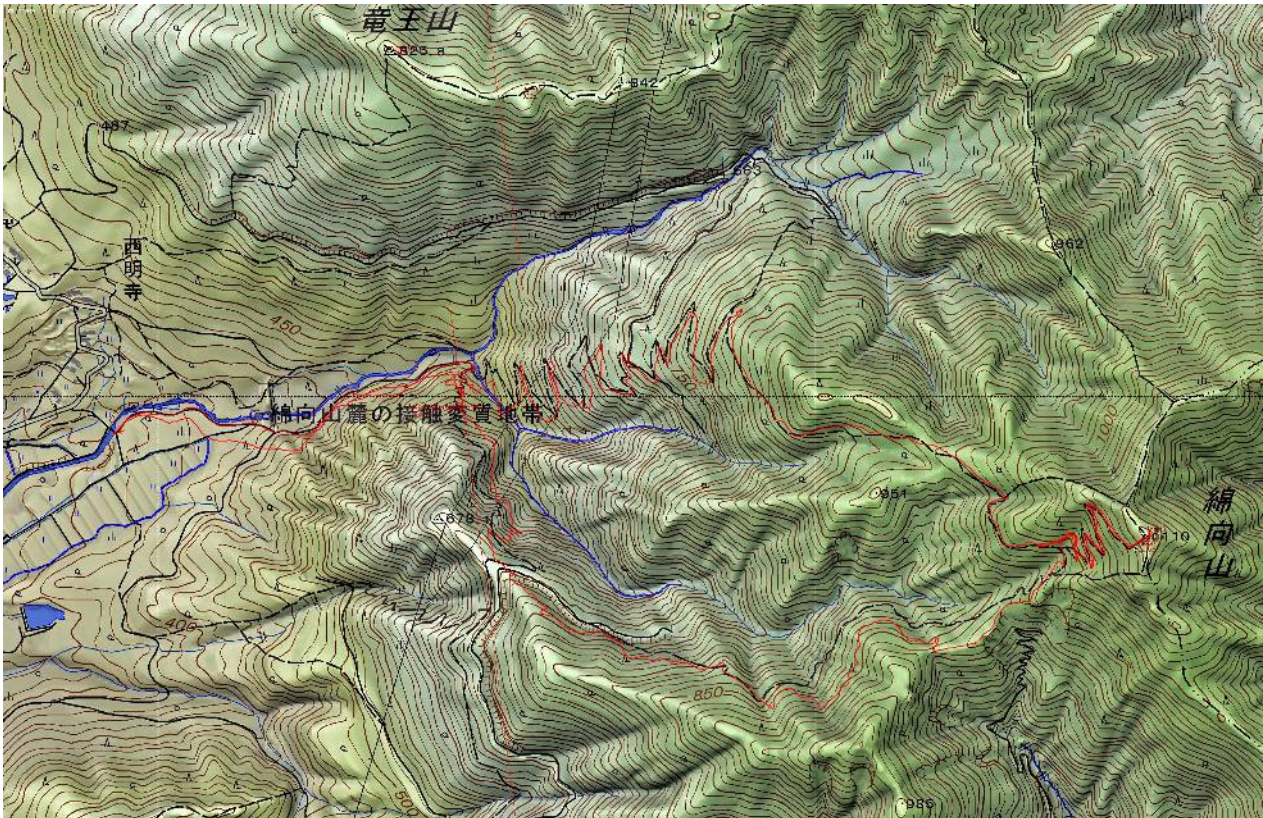


2018年10月29日(月)曇り 鈴鹿山地「綿向山」 個人山行  
T.H/I.K 2名

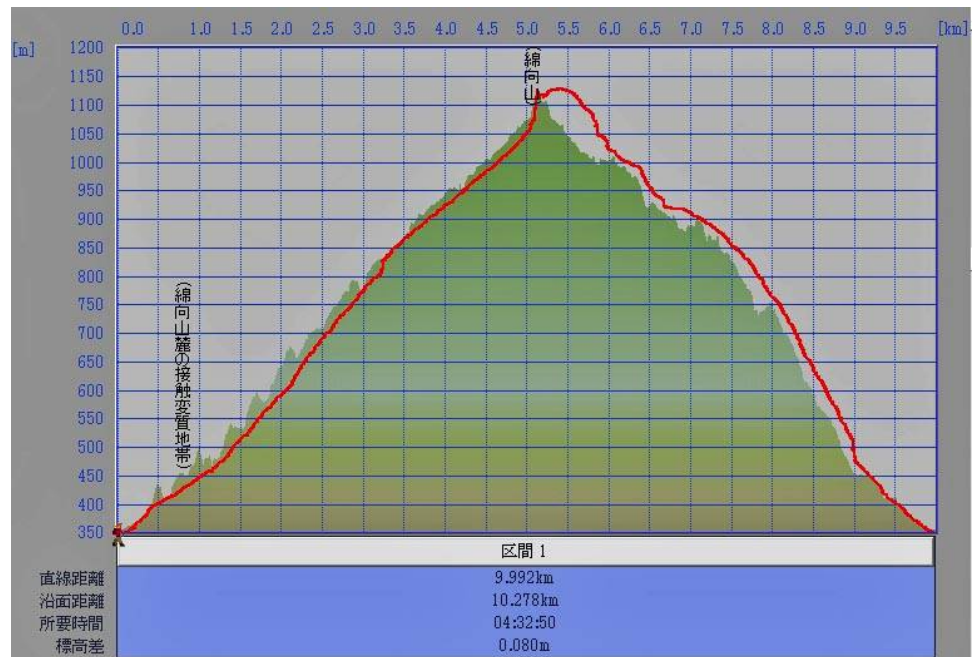
コース距離： 10.2km、 所要時間： 4時間32分(休憩含む)

コースタイム： 登山者駐車場(9:24)→(9:40)ヒミズ谷出合小屋→  
(10:35)五合目→(11:07)北尾根分岐→(11:24)綿向山【食事休憩】  
綿向山(12:01)→(12:29)北尾根分岐→(12:37)ザレ場→  
(12:44)水無山分岐→(13:38)ヒミズ谷出合小屋→(13:56)駐車場

### \*山行軌跡



### \*行程グラフ





アプローチ： JR島本でK氏を乗せて一路滋賀県日野町へ車を走らせる、御幸橋の登山者駐車場へ車を停める。

山行記： 登山準備をしていると1台の車が入ってきて先に出立され少し遅れて出立する、林道へ上がる階段で先行者に追いつく4歳の子供ずれで綿向山山頂まで登ると言っておられた。

ヒミズ谷出合小屋から表参道を登って行く、橋を渡り植林の中をジグザグを繰り返し少しずつ高度を上げていき五合目に付き一息つく、ここには立派な小屋が建てられている町が見え竜王の町と思っていたが帰って調べると東近江市の町であった。

五合目からはジグザグでなく山腹を巻きながらの上りで八合目辺りからまたジグザグに登り最後の上りは階段を登って山頂に到着する。

山頂には大きなコンクリートのケルンが建っている、方位版もあり鈴鹿の山が見渡せる一際鎌ヶ岳の山容が引き立っているが曇り空で遠望は良くなかった。

山頂で風を避けられる場所で食事休憩を摂る、下山道を検討し尾根コースを下山道に決めて決めて8～7合目辺りに分岐があり来た道を引き返すと子ずれの登山者が登って来られ子供は行き良いよく階段を登って行った

その後二人の登山者とすれ違い分岐を捜しながら下り標識を見つけて難路と書かれている中に入って行く、狭い踏み後足を滑らさないよう慎重に進んで行く。

左側が切れ落ちたザレ場に来たがこの場所の方が歩きやすい、ザレ場を進んで行くと水無山の分岐に到着、山頂には行かず尾根筋を下って行きヒミズ谷出合に降り立ち朝登ってきた道を下り駐車場に帰り着く。



五合目の小屋







表参道の紅葉



表参道登山道



水無山尾根を見下ろす

綿向山山頂



綿向山山頂からの鈴鹿の山







鈴鹿「鎌ヶ岳」

水無山尾根分岐



水無山尾根のガレバ